

## 評価基準

評価項目		提案書類	評価の視点・判断基準	配点
組織評価	履行実績	業務実績調書 (様式ウ)	本業務公告日までに完了した業務について評価する。過去5年間の子ども向けスポーツ教室等の企画運営業務実績があるか、実績の内容・成果が本業務が想定する規模感等に見合っているかを評価する。 5点：子ども向けスポーツ教室の企画運営業務実績があり、実績の内容・成果が本業務と同規模又はそれ以上の規模である。 3点：子ども向けスポーツ教室の企画運営業務実績があるが、実績の内容が本業務内容より小規模である。 0点：子ども向けスポーツ教室の企画運営業務実績がない。	5
	実施体制	業務実施体制 (様式イ) (様式エ) 全体スケジュール (任意様式)	業務に応じた担当者の配置や構成が明確であり、迅速・柔軟に対応できるかを総合的に評価する。 10点：担当者の配置や構成が明確であり、迅速・柔軟に対応できる。 5点：担当者の配置や構成が明確であるが、迅速・柔軟に対応できるか不明である(不安がある)。 0点：担当者の配置や構成が明確でなく、迅速・柔軟に対応できない恐れがある。	10
実施方針等評価	業務理解度	業務の実施方針 (様式カ)	本市の現状を踏まえた本業務の目的、条件、内容の理解度を評価する。 10点：本市の現状を踏まえた本業務の目的、条件、内容を十分に理解している。 8点：本市の現状を踏まえた本業務の目的、条件、内容を概ね理解している。 6点：本市の現状を踏まえた本業務の目的、条件、内容を基本的に理解している。 4点：本市の現状を踏まえた本業務の目的、条件、内容をいずれかにおいて理解不足である。 0点：本市の現状を踏まえた本業務の目的、条件、内容のすべてにおいて理解不足である。	10
	実施手順	業務の実施フロー (様式コ又は任意 様式)	(1)業務手順を示す実施フローの妥当性が高い場合、(2)業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に評価する。 10点：(1)、(2)のいずれにも該当する。 5点：(1)又は(2)のうち、どちらかに該当する。 0点：(1)、(2)のうち、どちらにも該当しない。	10
提案内容評価	教室企画	提案書 (第4号様式及び任意 様式)	参加者のニーズに対応した教室内容(プログラム構成、難易度設定など)となっているか、また、長崎ならではの体験ができる内容となっているか評価する。 15点：非常に優れている。 12点：優れている。 9点：標準的である。 6点：やや劣っている。 0点：劣っている。	15
	観覧者企画		多数の市民が観覧可能な魅力ある内容になっているか評価する。 15点：非常に優れている。 12点：優れている。 9点：標準的である。 6点：やや劣っている。 0点：劣っている。	15
	参加者確保・周知		教室の参加者募集及び取組み周知のために効果的な媒体・広告量等となっているかについて評価する。 10点：優れている。 5点：標準的である。 0点：劣っている。	10
	実施運営		教室実施の運営体制(施設管理、参加者サポート、緊急対応など)や、参加者フォローアップの仕組みが適切であるか評価する。 15点：非常に優れている。 12点：優れている。 9点：標準的である。 6点：やや劣っている。 0点：劣っている。	15
参考見積	業務コストの 妥当性	参考見積書 (様式オ)	業務規模と大きく乖離がないか等、業務コストの妥当性について評価する。	10
合計				100

- 提案内容評価については、的確性、実現性、独創性などの視点で評価する。
- 合計点が最も高い者が複数いる場合は「提案内容評価」が最も高い者を、その複数者の「提案内容評価」の合計点が同点となった場合は参考見積額の金額が最も低い者を、さらに、その複数者の参考見積金額が同額であった場合は、くじにより受託候補者を特定する。
- 出席委員全員の評価の合計点が満点の2分の1未満の場合は、当該企画を失格とする。